

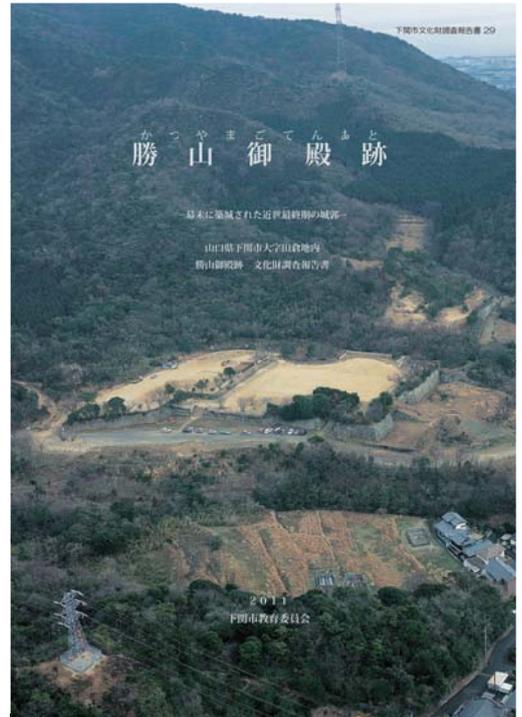
「勝山御殿跡」調査報告書販売のご案内

下関戦争など激動の時代である幕末期に築城された近世最終期の城郭「勝山御殿跡」の調査成果をまとめた報告書を販売します。

販売価格：2,100円

報告書は下関市立考古博物館で販売しています。
考古博物館窓口までお尋ね下さい。
また、郵送についてはご相談下さい。

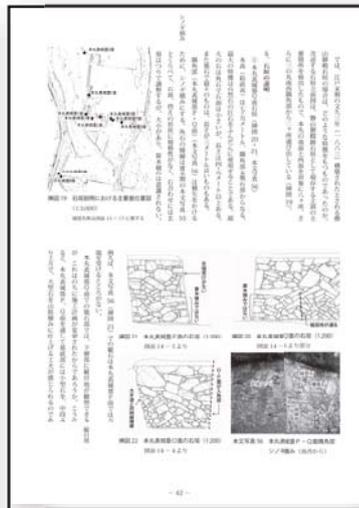
お問い合わせ先
下関市教育委員会教育部 文化財保護課
〒751-0866
下関市大字綾羅木 454 下関市立考古博物館内
Tel：083-252-3867 Fax：083-254-3062
E-mail：kibunkak@city.shimonoseki.yamaguchi.jp



—勝山御殿跡調査報告書 表紙—



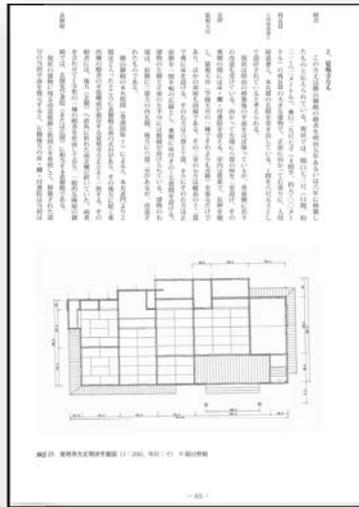
—巻頭図版頁(検出遺構)—



—考察頁(1)(石垣普請)—



—考察頁(2)(関連史料)—



—考察頁(3)(建造物)—

巻頭図版(カラー) 22頁
本文 80頁
巻末図面 20頁
付録CD(遺跡3Dデータ、報告書PDFデータ)

<内容>

平成14年から開始した発掘調査について成果をまとめ、勝山御殿の縄張りなどを把握。時代的・地域的特徴をまとめた。加えて、近世軍学や土木工学からみた石垣普請や、関連史料からみた築城等の歴史、建築学からみた残存建造物などの考察を収録。

<目次>

- I章 勝山御殿跡とその周辺的环境
- II章 調査の概要
- III章 調査の成果
- IV章 考察
 - 一、軍学を採用した城館、勝山御殿跡遺構(石川県金沢城調査研究所 所長 北垣聡一郎)
 - 二、勝山御殿の文献史料について(下関市教育委員会 参事 町田一仁)
 - 三、勝山御殿からの移築現存建物について(広島大学大学院文学研究科 教授 三浦正幸)
- V章 まとめ